まなびポケット
証明書更新マニュアル

～Microsoft Entra ID（旧Azure AD）を
お申し込みの方対象～

2025.5.2
NTTコミュニケーションズ

本マニュアルの内容は機能リリースに伴い随時更新いたします。

最新のマニュアルはまなびポケット サポートサイトよりご確認ください。

Copyright © NTT Communications Corporation. All rights reserved.

0.証明書の更新とは？

■証明書の更新とは？

Entra ID連携（旧Azure AD）の設定作業の際に作成していただいたSAML署名証明書（以後、「証明書」と記載）には有効期限が設定されています。
そのため証明書の有効期限の更新をする必要があります

■証明書を更新しないと？

証明書を更新しないと、有効期限が切れた日付からまなびポケットがご利用できなくなってしまいます。
継続してまなびポケットをご利用いただくために、Azureの管理ポータルから証明書の有効期限の確認・更新作業を実施してください。
本マニュアルではAzureのSAML署名証明書の有効期限の確認方法と更新作業についてご説明します。

Copyright © NTT Communications Corporation. All rights reserved.

目次

証明書の更新とは？（P.2）

証明書の有効期限の更新の流れ（P.4）

1.Azure Portalにログイン（P.5～7）

2.証明書の有効期限の確認（P.8～9）

3. 証明書の有効期限の更新（P.10～19）
- 3.1 フェデレーションメタデータXMLのダウンロード(P.11～14)
- 3.2 フェデレーションメタデータXMLの送付（P.15）
- 3.3 新しい証明書をアクティブに設定（P.16~19）

■改訂履歴（P.21）

Copyright © NTT Communications Corporation. All rights reserved.

証明書の有効期限の更新の流れ

証明書の有効期限の更新の流れは下記の通りです。

1. ログイン

Azure Portalにログインします。

2. 有効期限の確認

証明書の有効期限をご確認ください。

有効期限の更新をします。
更新のための手順は３ステップあります。

3.1. 認証データのダウンロード

証明書の有効期限を更新し、フェデレーションメタデータXML（認証データ）をダウンロードする。

3.2. 認証データの送付

ダウンロード後、サービスデスクに送付する。

【注意】
サービスデスクから入れ替え作業完了の連絡後、下記作業を実施してください。

3.3. 新しい証明書をアクティブに設定

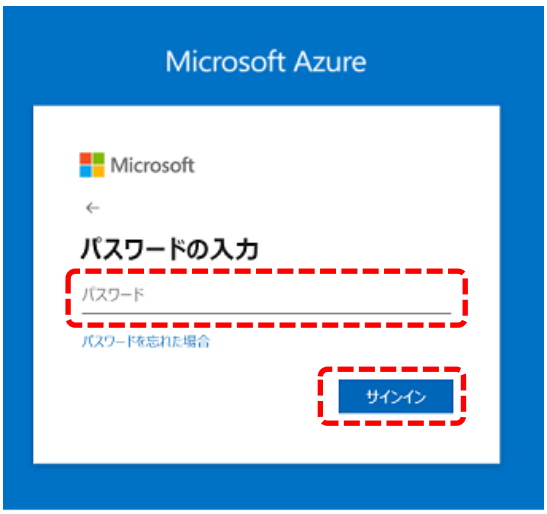
更新した新しい証明書をアクティブに設定する。

Copyright © NTT Communications Corporation. All rights reserved.

1. Azure Portalにログイン

●ステップ1：Azure Portalへログイン

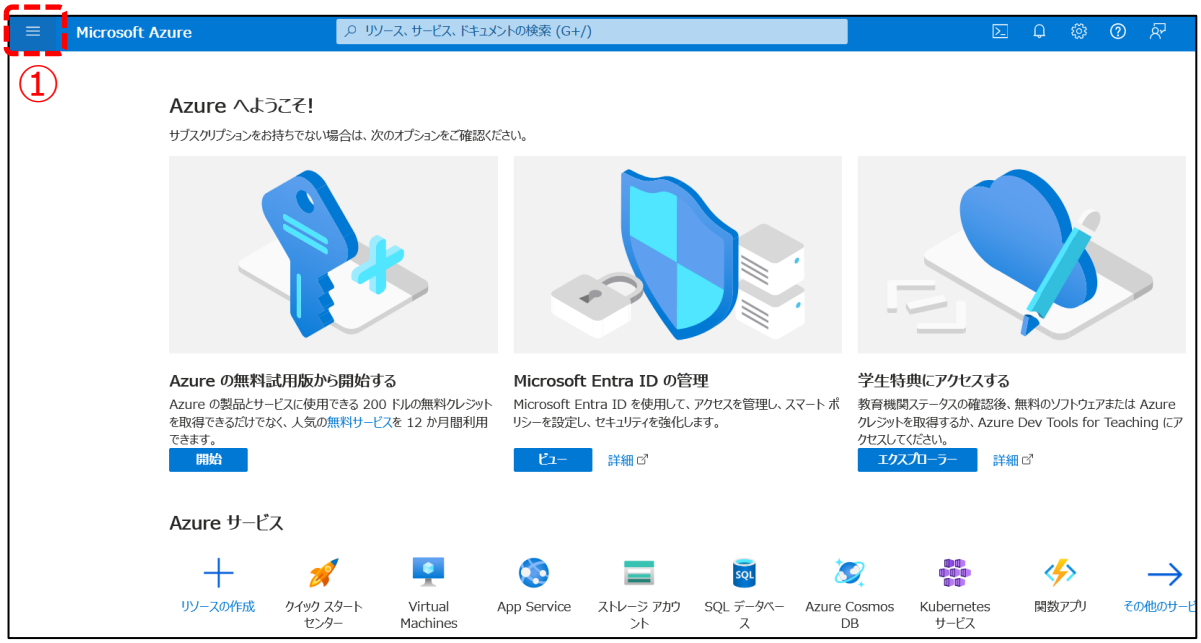
https://portal.azure.com/へアクセスしてください。
Azure管理者アカウントのメールアドレスとパスワードを
入力し、ログインしてください。



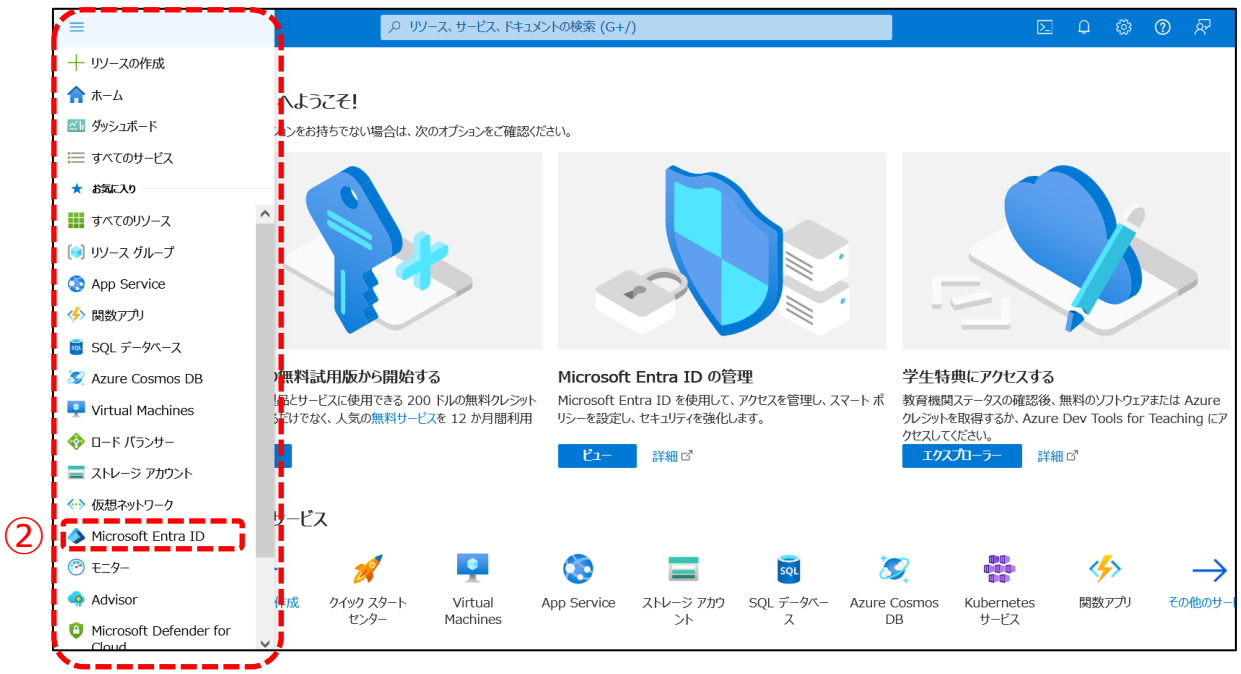
Copyright © NTT Communications Corporation. All rights reserved.

1. Azure Portalにログイン

●ステップ2：メニューを表示



①ログイン後上記のような画面が表示されますので、
左上のハンバーガーボタン をクリックしてください。



②左側にメニューが表示されますので、その中から「Microsoft Entra ID(旧Azure Active Directory)」をクリックしてください。

Copyright © NTT Communications Corporation. All rights reserved.

1. Azure Portalにログイン

●ステップ3：「エンタープライズアプリケーション」クリック

③左のメニューの中の「エンタープライズアプリケーション」をクリックしてください。
クリック後、下記画面が表示されることをご確認ください。

以上で、【1. Azure Portalにログイン】の作業は完了です。
次回のステップは下記を参考にお進みください。

●証明書有効期限がご不明な方
　　→次のページにお進みください。

●証明書有効期限を把握している方
　　→P.10にお進みください。

Copyright © NTT Communications Corporation. All rights reserved.

2. 証明書の有効期限の確認

●ステップ1：「Manabi Pocket」をクリック

●ステップ2：「シングルサインオンの設定」をクリック

Copyright © NTT Communications Corporation. All rights reserved.

2. 証明書の有効期限の確認

●ステップ3：「SAML」をクリック

●ステップ4：有効期限を確認する

表示された有効期限を過ぎますとまなびポケットにログインできなくなります。
期限が切れる2~3か月前には更新することを推奨しています。

以上で、【2. 証明書の有効期限の確認】の作業は完了です。
更新が必要な方は次のページにお進みください。

Copyright © NTT Communications Corporation. All rights reserved.

3. 証明書の有効期限の更新

証明書の有効期限の更新のステップは3段階あります。
下記をご覧ください。

3.1. 認証データのダウンロード

証明書の有効期限を更新し、フェデレーションメタデータXML（認証データ）をダウンロードする。

3.2. 認証データの送付

ダウンロード後、サービスデスクに送付する。

【注意】
サービスデスクから入れ替え作業完了の連絡後、下記作業を実施してください。

3.1. 新しい証明書をアクティブに設定

更新した新しい証明書をアクティブに設定する。

Copyright © NTT Communications Corporation. All rights reserved.

3. 証明書の有効期限の更新

3.1. フェデレーションメタデータXMLのダウンロード

【2. 証明書の有効期限の確認】を実施した方はステップ4にお進みください。

●ステップ1：「Manabi　Pocket」をクリック

●ステップ2：「シングルサインオンの設定」をクリック

Copyright © NTT Communications Corporation. All rights reserved.

3. 証明書の有効期限の更新

●ステップ3：「SAML」をクリック

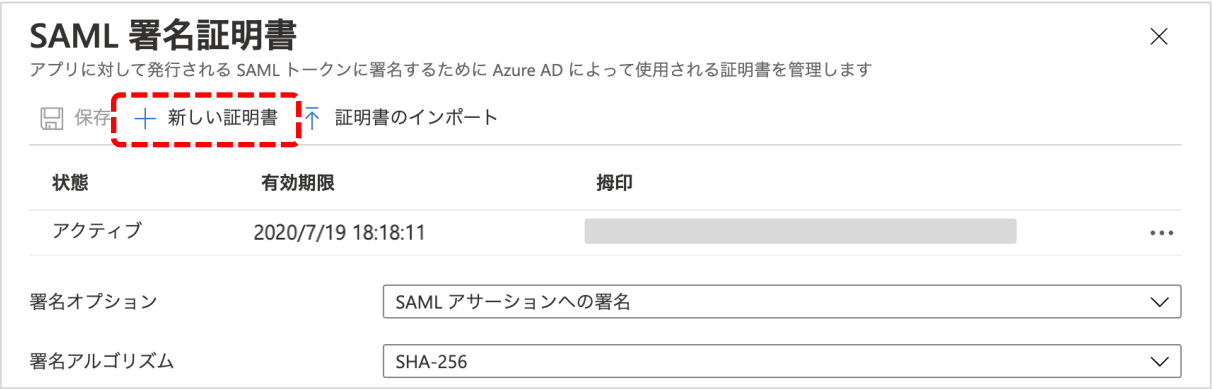
●ステップ4：SAML署名証明書の「編集」をクリック

※【2. 証明書の有効期限の確認】を実施した方は下記の画面が表示されています。
「編集」をクリックしてください。

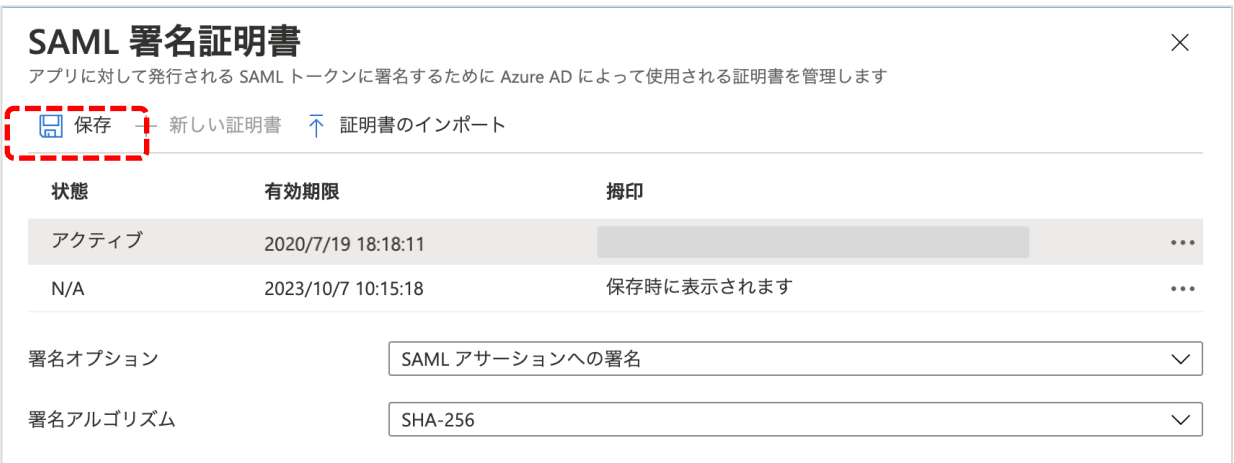
Copyright © NTT Communications Corporation. All rights reserved.

3. 証明書の有効期限の更新

●ステップ5：「新しい証明書」をクリック



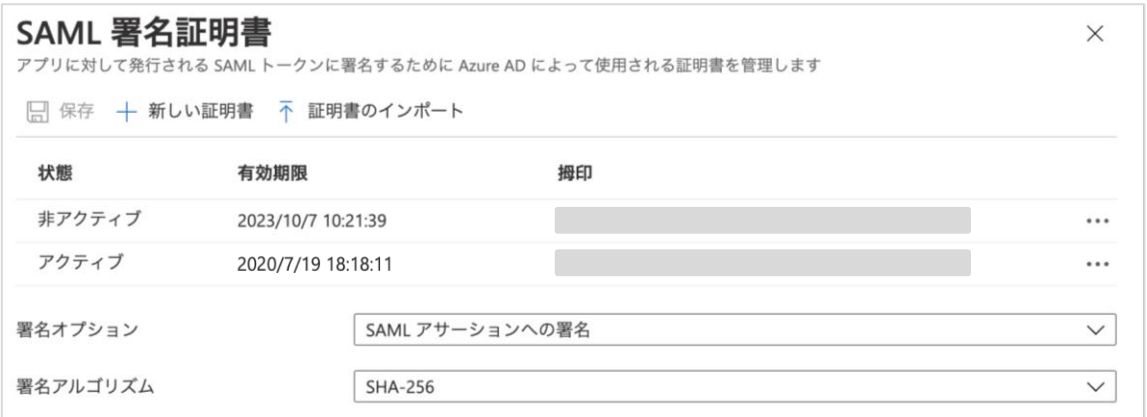
●ステップ6：「保存」をクリック



Copyright © NTT Communications Corporation. All rights reserved.

3. 証明書の有効期限の更新

●ステップ7：状態が非アクティブになったことを確認する



①保存をクリックしたことで状態がN/Aから非アクティブになったことを確認する。
②確認できたら×をクリック。
※新しく追加した証明書はこの時点ではアクティブに設定しないでください。

●ステップ8：フェデレーションメタデータXMLをダウンロード

「③SAML署名証明書」の項目の中の
「フェデレーション メタデータ XML」という項目の横の「ダウンロード」をクリックしてください。ダウンロードしたファイルは保存しておいてください。

【3.1. フェデレーションメタデータXMLのダウンロード】の作業は以上となります。次のページへお進みください。

Copyright © NTT Communications Corporation. All rights reserved.

3. 証明書の有効期限の更新

3.2. フェデレーションメタデータXMLの送付

3.1の手順が完了しましたら、「学校情報シート」 と3.1で取得した「フェデレーションメタデータXML」をWebフォームからご提出ください。

お申し込み先	添付物
外部IdP連携　証明書更新お申し込みフォーム （URL：https://fastanswer.ed-cl.com/manabipocket/support/web/form147.html）	・学校情報シート （ダウンロードはこちら） ・IdPメタデータ

注意

▽学校情報シート
・証明書更新をする学校情報を記入してください。
・学校情報シートはお申し込みフォームからも入手可能です。

▽IdPメタデータ
・必ず証明書更新マニュアルを確認しながら作業を実施してください。
手順通りに作業をしなかったり必要な作業が漏れていた場合は、
まなびポケットにログインができなくなる場合があります。

以上で【3.2. フェデレーションメタデータXMLの送付】は完了です。

Copyright © NTT Communications Corporation. All rights reserved.

3. 証明書の有効期限の更新

3.3. 新しい証明書をアクティブに設定

【注意】
下記のステップ1~7はまなびポケットサービスデスクからフェデレーションメタデータXMLの入れ替え完了のメールが届いた後に実施してください。

●ステップ1：「Manabi Pocket」をクリック

※下記画面への遷移方法はP.5~7をご確認ください。

●ステップ2：「シングルサインオンの設定」をクリック

Copyright © NTT Communications Corporation. All rights reserved.

3. 証明書の有効期限の更新

●ステップ3：「SAML」をクリック

●ステップ4：SAML署名証明書の「編集」をクリック

※【2. 証明書の有効期限の確認】を実施した方は下記の画面が表示されています。
「編集」をクリックしてください。

Copyright © NTT Communications Corporation. All rights reserved.

3. 証明書の有効期限の更新

●ステップ5：新たに追加した証明書をクリック

「SAML 署名証明書」という画面が表示されるので、
3.1で新たに追加した証明書（非アクティブになっている証明書）
の「 … 」をクリックしてください。

●ステップ6：「証明書をアクティブにする」をクリック

Copyright © NTT Communications Corporation. All rights reserved.

3. 証明書の有効期限の更新

●ステップ7：古い証明書の削除

①ステップ6で新しい証明書がアクティブに変更されたのを確認してください。
②非アクティブになった古い証明書を削除します。
非アクティブになった古い証明書の「 ･･･ 」をクリックしてください。
③「証明書の削除」をクリックしてください。

【注意】
証明書を削除する前に、他のサービスで本証明書のご利用がないかご確認ください。ご利用している場合、該当サービスの証明書更新を実施後に証明書を削除してください。

以上で【3. 証明書の有効期限の更新】は完了です。
引き続き、まなびポケットをご活用ください。

Copyright © NTT Communications Corporation. All rights reserved.

※フェデレーションメタデータXMLは「メタデータ」「認証データ」
「IdP認証データ」「外部認証データ」などと呼ぶことがあります。

本マニュアルに記載している画面イメージは2024/3/22時点のものです。
画面イメージはMicrosoft社によって変更される場合があります。

また、本マニュアルの内容は2022/12/6時点でNTTコミュニケーションズが確認した動作をもとに作成しております。AzureについてはMicrosoft社が提供する機能であり、NTTコミュニケーションズが動作等を保障するものではございませんのでご了承ください。
Azureに関する詳細についてはMicrosoft社へご確認お願いいたします。

本マニュアルに関するお問い合わせ先（Webフォーム）
https://manabipocket.ed-cl.com/support/contact/

Copyright © NTT Communications Corporation. All rights reserved.

■改訂履歴

※文言修正等の、軽微な修正は改訂履歴に含まない。

改訂年月日	改訂内容
2023年12月12日	改訂履歴追加
2024年4月1日	Entra ID連携（旧Azure AD）名称変更に伴う修正
2024年9月20日	手順文言修正
2025年5月2日	証明書削除における注意書きの追記

Copyright © NTT Communications Corporation. All rights reserved.